

ブレーキディスクの課題に対応するコーティングソリューション

Metco Joining & Cladding は、ブレーキシステムの微細粉塵の発生を減らし、ブレーキディスクの寿命を延ばし、腐食から保護する表面処理ソリューションを提供します。これにより、お客様のブレーキ ディスクは、メーカーの意図とドライバーの期待どおりに、安全性の向上、効率の向上、完璧な外観、そして最高のパフォーマンスを、年間を通じて実現できるようになります。

ブレーキディスクコーティングイノベーションのパイオニアとして、Metco Joining & Claddingは、EURO 7 を含む今後の規制目標を満たすブレーキディスク専用のコーティングパウダーとコーティング技術を開発、提供しています。Metco Joining & Cladding は、ブレーキディスク量産化のための専用のコーティングパウダーとアプリケーション技術を開発、提供した最初の企業です。

ブレーキ微細粉塵排出量

EURO 7 などの規制により、排気システムからの排出物を削減するために多くの取り組みが行われてきました。現在、自動車の台数が増え続けているにもかかわらず、排気システムから排出される微細粉塵の量は 20 年前と比べてわずか 4 分の 1 にしか過ぎません。ブレーキシステム関連の排出物は、自動車全体の排出微細粉塵の 30% 以上を占めます。

腐食とブレーキディスク

ブレーキディスクが腐食すると、安全性と操作の快適さが損なわれます。これは、ブレーキパッドを作動させる頻度が低くなり、結果として腐食しやすくなる回生ブレーキを用いる電気自動車に特に当てはまります。

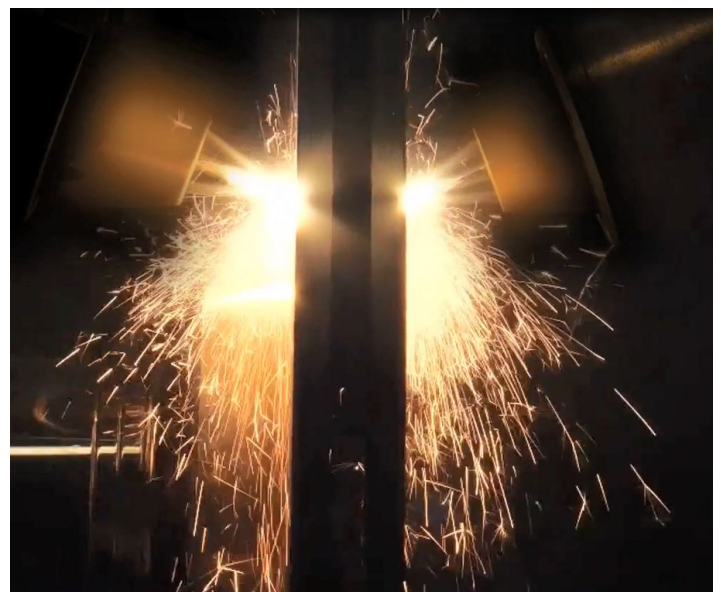
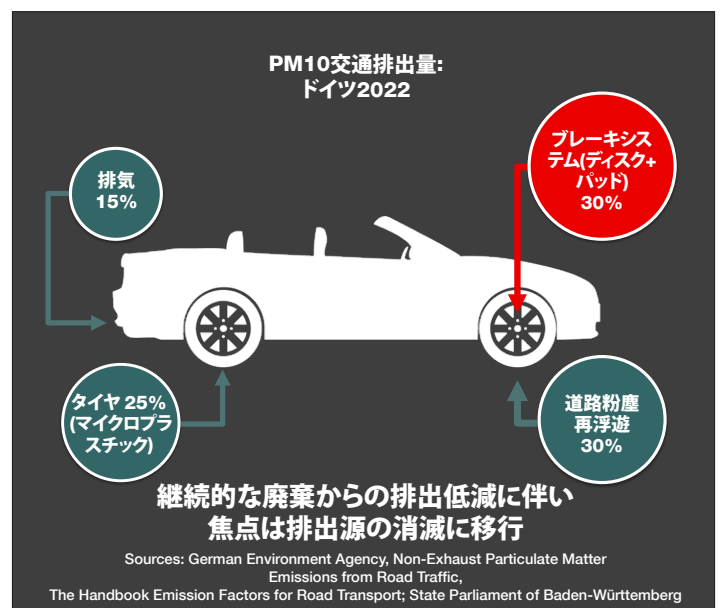
ブレーキディスクの寿命

標準のねずみ鋳鉄ブレーキディスクの寿命は限られているため、廃棄物の増加と所有コストの増加につながります。また、摩擦ブレーキシステムから放出される微粒子は、健康に悪影響を及ぼす可能性があります。

当社のコーティングソリューションの利点

DiscCover™ Beam は、高速レーザークラッドと当社の MetcoBrake™専用パウダーを使用して、車両のブレーキから発生する微細粉塵を大幅に削減します。DiscCover Beam ソリューションはすでに OEM による試験に成功しており、ブレーキ性能を維持しながら微細粉塵の発生を低減することが証明されています。

- ニッケル、コバルト、銅を含まない当社の専用材料とコーティング技術で、ブレーキシステム関連の微細粉塵の排出を大幅に削減できるようにOEMをサポートします (標準ディスクと比較して最大 90%まで)。
- Metco の材料は標準塩水噴霧試験において 1000 時間以上発錆がなく、優れた耐食性が証明されています。
- 寿命が10 倍延長され、廃棄物と所有コストを削減します。
- その結果、安全性と快適性が向上し、ブレーキが完璧に機能します。



DiscCover Beamによるコーティング